

2025.9.5

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

【立命館土曜講座公開講演会のご案内】

2025 年 10 月テーマ

「生存学」ってなに？

開催日程：2025 年 10 月 4 日（土）13 時 30 分～16 時

開催場所：ハイブリッド講座（対面・Zoom ウェビナー）

2025 年 10 月の立命館土曜講座公開講演会は、立命館大学生存学研究所の企画として「生存学」ってなに？をテーマに、ハイブリッド形式（対面・Zoom ウェビナー）で開講いたします。

どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

記

■立命館土曜講座 10 月テーマ「生存学」ってなに？

「生きて存（あ）る」をテーマに、「生きることとは何か」を問い続けてきた生存学研究所の活動を振り返りながら、これからの展望を発信する公開講演会を実施します。東アジアの障害者運動、キャンパスのバリアフリー化、病や障害の記録のアーカイブ化など、当研究所が実践してきた多様な取り組みを広く伝え、対話と共創の場を築きます。

開催方法：ハイブリッド講座（対面・Zoom ウェビナー）

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：創思館カンファレンスルーム：138 人、Zoom ウェビナー：400 人

※実施前日 12:00 までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座の WEB サイトよりお申し込みください。

<https://www.ritsumeai.ac.jp/doyo/>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当：武田・堀

TEL: 075-465-8224

別 紙

■立命館土曜講座 公開講演会 10月テーマ「生存学」ってなに？

生きて ^あ 存るを学ぶ

「生きること」を問い続ける

生存学研究所のこれまでとこれから

*プログラム

13:30-13:45	開会のあいさつ 美馬達哉(立命館大学 先端総合学術研究科/生存学研究所) 『生存学』ってなに？
13:45-14:25	長瀬修(立命館大学 生存学研究所) 東アジアにおける障害をめぐる対話と連携-障害学国際セミナーという実践
14:25-14:55	大谷いづみ/川端美季(立命館大学 生存学研究所) もっと自由に動ける社会へ-車いすユーザーとともに考えるキャンパス
14:55-15:00	休憩
15:00-15:30	後藤基行(立命館大学 先端総合学術研究科/生存学研究所) 病や障害、医療・福祉の記録を社会の宝に-当事者・市民とともに開くアーカイブズ
15:30-15:50	質疑応答
15:50-16:00	閉会のあいさつ 美馬達哉(立命館大学 先端総合学術研究科/生存学研究所)
司会・進行	伊東香純(立命館大学 生存学研究所)

■立命館土曜講座

1946 年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <https://www.ritsumeai.ac.jp/doyo/>